

計画の名称	立川駅周辺地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成31年度～令和03年度(3年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	立川市												
計画の目標	大目標：ターミナル機能の強化 目標1：ペDESTリアンデッキへのエスカレーター設置による歩行者の回遊性向上 目標2：案内サインの整備による利便性の向上												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	36	A	36	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	エスカレーター設置による歩行者の回遊性向上の効果 歩行者の安全性や回遊性の確保 立川市来街者意向調査 アンケート項目	31		33
2	案内サインの整備による利便性向上の効果 来街者へのわかりやすい情報提供 立川市来街者意向調査 アンケート項目	83%	%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	立川市	直接	立川市	—	—	都市再生整備計画事業（立川駅周辺地区）	エスカレーター設置、案内サインの整備（事業面積52ha）	立川市	■	■	■			36		—	
												小計						36		
											合計						36			